

## 「泉田県政 3 期 12 年間に生じた問題」の検証について

泉田知事は、本年 2 月の県議会で四選への出馬を表明し、さらに、このたび市長会及び町村会に対して、泉田知事の後援会から推薦願が出されたところである。

この推薦願の取り扱いにあたって、市長会及び町村会は、これまでの知事の対応が我々自治体や新潟県民にとって、どのような影響と結果をもたらしたのか検証を行い、「泉田県政 3 期 12 年間に生じた問題」としてまとめた。

その中では、県と市町村との役割分担を無視した知事の指示により市町村等に混乱が生じたこと、国や他の機関に対する知事の行き過ぎた言動や対応により市町村事業等に遅れが生じたこと、知事が自分の主張する意見に固執するあまり、市町村の業務や事業等に大きな支障が生じたこと、県が主導し責任をもって取り組むとされた地域経済の発展や県民生活の向上に資する政策が進展していないことなど、数多くの問題が指摘された。

これらの指摘した問題について、泉田知事の受け止め方の是非はあるにしても、我々市町村は、知事の政治姿勢や役割分担を無視した政策推進などに起因したものと理解せざるを得ないと考えており、知事がこのままの政治姿勢を続けるならば、さらに県政が混乱し新潟県が他県から取り残され、県民の生活に大きな影響が出ると危惧している。

添付した「泉田県政 3 期 12 年間に生じた問題」は、知事がこれまでに行った指示や対応などにより問題となった姿勢を問うものであり、また、「(別添資料) 泉田県政 3 期 12 年間に生じた問題に関する具体的な事実」は、問題視した事実の経緯である。

市長会及び町村会は、この検証を踏まえた中で、泉田知事がどのように対応する意思があるのかを確認し、その結果を踏まえたうえで推薦願に対する議論を深めていくこととしている。

平成 28 年 5 月 27 日

新潟県市長会長 長岡市長 森 民夫

新潟県町村会長 聖籠町長 渡邊 廣吉

新潟県知事 泉田 裕彦 様